

臨床研究に関する情報公開

福井大学血液・腫瘍内科教室では、倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。なおこれまでに、当院で造血器腫瘍と診断され化学療法を受けた患者さんで、データの使用を拒否される場合には下記問い合わせ先へご連絡ください。ご連絡いただいた時点より集計対象から除外することを保障いたします。

平成 28 年 12 月 28 日 福井大学医学部 血液・腫瘍内科

【研究課題名】造血器腫瘍における化学療法時の腫瘍崩壊症候群に関する検討

【研究期間】平成 28 年 12 月 28 日から平成 30 年 12 月

【研究の意義・目的】

造血器腫瘍の化学療法時には腫瘍崩壊症候群を高率に呈することが知られており、診療の中でも重要な支持療法を要する病態です。従来からの尿酸降下薬に加え、近年高尿酸血症の治療薬が本邦からも多数上市され、使用される機会が徐々に増えてきております。しかし、現時点では、新規薬剤をもちいた際の腫瘍崩壊症候群の生じるリスク並びに発症頻度、さらにはそのマネジメントについて検討された報告は未だ少ない状況です。そのため、当科において、後方視的に使用薬剤と投与量、加えて発症率や有効率、有害事象を検討することを目的といたしました。

【研究の方法】

造血器腫瘍を発症し、当科にて化学療法を施行された患者さんを対象とし、腫瘍崩壊症候群に関わる血液検査所見や臨床症状、画像検査所見を診療で行われたデータを、カルテ上より匿名で集計し、使用薬剤の種類や投与量を検討し、有効率と有害事象発生率を解析します。

【研究組織】

実施責任者 血液・腫瘍内科 教授 山内高弘
研究分担者 血液・腫瘍内科 病院助教 森田美穂子
血液・腫瘍内科 医員 大岩加奈

【本研究に関する問合せ先】

本研究は、情報を匿名化して取り扱い、個人情報厳重に保護して行います。なお、本研究や保有する個人情報に関するお問合せ等がございましたら、下記へご連絡ください。

○ 問合せの窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学医学部血液・腫瘍内科 山内高弘

電話：0776-61-3111 Fax：0776-61-8109 E-mail：tyamauch@u-fukui.ac.jp

○ 苦情の窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学 総務部 松岡キャンパス総務室 学術支援係

電話：0776-61-8614 Fax：0776-61-8153